



有限責任監査法人トーマツ が新たに「企業の森」に参画



有限責任監査法人トーマツが、田辺市において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。

「トーマツの森」龍神村の活動は、今後10年間にわたり育林していく森林保全活動で、この森林保全活動の実施と併せ、地元田辺市の皆さんとの交流なども計画しており、都市と地方の交流による地域の活性化にも寄与するものと期待されます。

この「企業の森」事業への企業等の参画は、本年度4番目の団体で、全体では52団体となり、本県としても、今後この事業への県内外企業等の参画に拍車がかかるものと期待しています。

■「トーマツの森」龍神村の概要

① 実施地の概要

田辺市龍神村安井の山林 約0.5ha（民有林）

② 実施計画

平成22年3月に植栽を実施し、以降10年間にわたって森林保全活動を行う。

・植栽樹種及び本数

ヤマザクラ、ヤマモミジ、コナラ、ケヤキ等 約1,100本

・植栽や下草刈り等の作業及び現場管理等については、龍神村森林組合に委託する。

・社員や社員の家族が植栽や下草刈り等の作業に参加する。

■森林保管理に係る協定の調印式

平成22年1月7日（木）11：30～

森林保全・管理に係る協定の調印式（有限責任監査法人トーマツ）

- ・場 所：和歌山県庁本館3階 知事室
- ・出席者：有限責任監査法人トーマツ 関西ブロック本部長 東 誠一郎
田辺市長 真砂 充敏
和歌山県知事 仁坂 吉伸
龍神村森林組合 代表理事組合長 栗原 秀嘉
土地所有者 他

